

様式第 14 号 (第 48 条関係)

騒音指定施設設置 (使用) 届出書

年 月 日

相馬市長

住所

届出者 氏名又は名称

印

法人にあっては、その代表者氏名

福島県生活環境の保全等に関する条例第 64 条第 1 項 (第 65 条第 1 項) の規定により、騒音指定施設の設置 (使用) について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			
工場又は事業場の所在地 (都市計画法の用途地域)			
騒音指定施設の種類ごとの数	付表 1 のとおり		
騒音の防止の方法	付表 2 のとおり		
資本の額または出資の総額		常時使用する従業員の数	
公害防止担当部課 (担当者氏名・連絡先)	(電話番号)		
業 種	中分類		小分類
事 業 の 内 容			

※ 整理番号		※ 受付年月日	年 月 日
-----------	--	------------	-------

備考

- 1 業種の欄は、日本標準産業分類により記入すること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

付表 1

騒音指定施設の種類ごとの数

騒音指定施設の種類	型 式	公 称 能 力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
参 考 事 項					

備考

- 1 騒音指定施設の種類の欄には、福島県生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第7に掲げる項番号及び名称を記入すること。
- 2 騒音指定施設の規模、構造等の参考となる仕様書又はカタログの写しを添付すること。

付表 2

騒音の防止の方法

騒音指定施設の種類	
音源での騒音レベル (dB(A))	
建屋の壁材質と厚さ	
敷地境界までの距離 (m)	
その他の騒音 防 止 対 策	
敷地境界線での騒音 レベルの予測値 (dB(A))	
騒音指定工場等の 周 辺 の 状 況	
(防音・遮音計算)	

備考

- 1 その他の騒音防止対策の欄には、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を記入すること。
- 2 騒音指定工場等の立面図を添付すること。